広報あしや

昭和43年 12月5日 第229号

発行所 芦屋市精道町7番6号 芦屋市役所 発行人 芦屋市長 編集 公聴広報室 印刷所 オール出版印刷KK 毎月1回5日発行 全世帯配布 昭和29年1月25日第3種郵便物認可（定価2円）

▷芦屋市民憲章◁

わたくしたち芦屋市民は

- ■文化の高い教養豊かなまちをきずきましょう
- ■自然の風物を愛し、まちを緑と花でつつみましょう
- ■青少年の夢と希望をすこやかに育てましょう
- ■健康で明るく幸福なまちをつくりましょう
- ■災害や公害のない清潔で安全なまちにしましょう

芦屋市の人口と面積

—11月1日推計人口—

人口総数	64,771	世帯数	17,862
男	30,914	面積	16.07k㎡
女	33,857		

市役所の組織改正

十一月二十九日の市議会の議決にもとずき、この十二月から市役所の組織が変わりました。市のしごとは、どれも市民のみなさんに深いつながりのあることばかりです。それだけに市民生活が複雑化するにつれて、幅広く、また、きめこまかな施策が求められるようになり、市のしごとも多様化していくいっぽうです。そこでこうした多様のしごとも市民に提供するときにはより調整されて一体の行政となるようにしたい。しかも、しごとの運びはより経済的、能率的なものとしたい。こういった行政の近代化を導くような組織をつくろうと、今回の改正を行なったものです。

多様化していく 業務を四部に統合
市政のより近代化をめざす

新しい組織では、これまでの四部一室一事業局二十五課が、右のように四部二十六課（課相当を含む）になりました。改正にあたっては、①六万五千市民の日常生活に最も直接の事務窓口をいっそう整備・統合してサービス向上をはかること、②埋立地の利用計画や都市改造、あるいは広域的な都市整備計画などの大きな事業にそなえて専門的機能の充実をはかること、③将来と芦屋市全体とをみきわめ、効果的な行政管理ができるような体制を整えること、④四つの部門に縮少編成した行政が、部内はもちろん市行政全般のうえでも一体となって活動できるような体制とすること、⑤機構の拡大を避けること。以上の五つを基本方針として検討した結果、次のような改正を行ないました。

新しく市民文化室、安全対策室、公害担当…など

【総務部】従来の市長公室と総務部をいっしょにして総合調整と総務の二体系に整理しなおし、企画財政室、総合計画調査班など、二室四課三班に編成替えしました。この部には部長のほかに、専門的なしごとと、それに関連する課室の統制を分担し、部長をたすける参事を置きます。

【市民部】従来の民生部よりしごとの幅が広がりました。具体的には、海外文化交流や市民憲章、市民集会施設関係の事務をとり扱う市民文化室、保険年金など社会保障の充実や同和行政を担当する社会課、交通安全と防災の業務を一元的に扱う安全対策室などがこの部に含まれ、二室三課一所となります。

【衛生部】課は従来どおりの三課で、公害対策の担当主査を置きました。

【建設部】従来の建設部と開発事業局をあわせ六課としました。新しい都市計画課が開発と都市改造の計画にあたり、以前の都市計画課のしごとは計画事業課が引きつぎます。土木公園課には、維持管理の専門係をつくり、さらに、霊園事務所の新設、維持の工事も同課の中で一貫してできるようにしました。この建設部にも開発、都市計画業務などを分担し、専門的な面で部長をたすける参事を置きました。

……

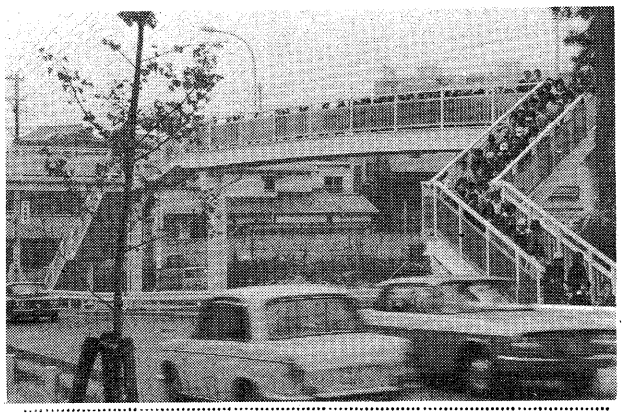
なお、市議会事務局に調査担当の主査を置いたほか、芦屋病院、水道部、消防本部、教育委員会事務局の組織は、従来どおりです。

収入役（原田正二郎）

- 会計室（増谷 茂男）
- 秘書室（小倉 公平）
- 総務部（佐藤良則）（参事 寺本嘉門）（部付 柴谷一郎）
  - 企画財政室（※柴谷一郎）
  - 総合計画調査班（上田 克己）
  - 広域行政派遣班（※柴谷一郎）
  - 公聴広報室（藤原 仁）
  - 文書行政課（上月 義夫）
    - 文書統計係
    - 行政係
    - 浄書計算係
  - 管財課（西村 正雄）
    - 管財係
    - 調達係
    - 車両係
  - 税務課（村瀬 統一）
    - 税制係
    - 市民税係
    - 固定資産税係
    - 収税係
  - 人事課（小田 勇）
    - 人事係
    - 研修厚生係
  - 労務調査班（芝 勇太郎）
- 市民部（山崎三郎）
  - 市民課（岡本 克己）
    - 管理係
    - 窓口係
    - 登録係
  - 商工産業課（波多野勇治）
    - 商工観光係
    - 農林係
    - 消費者行政担当
  - 市民文化室・市民会館（※大谷良介）
  - 福祉事務所（松本 光臣）
    - 庶務係
    - 保護係
    - 福祉係
    - 養護老人ホーム
    - 和風園
    - 保育所②
  - 社会課（内橋 二郎）
    - 社会係
    - 保険係
    - 隣保館
    - 同和行政担当
  - 安全対策室（木原 繁安）（部付 井伊治郎）
- 衛生部（山村康六）
  - 衛生総務課（後藤 卓司）
    - 管理係
    - 保健衛生係
    - 公害担当
  - 環境衛生第1課（山口 定弘）
    - 施設係
    - 清掃係
  - 環境衛生第2課（白井 栄次）
    - 施設係
    - 清掃係
- 建設部（木村信忠）（参事 木村正男）
  - 建設総務課（栗山 吉高）
    - 管理第1係
    - 管理第2係
  - 都市計画課（中津 熙司）
    - 計画担当
    - 開発第1担当
    - 開発第2担当
  - 計画事業課（坂田 政春）
    - 計画事業第1係
    - 計画事業第2係
    - 住居表示係
  - 土木公園課（八木 一郎）
    - 土木係
    - 維持公園係
    - 霊園事務所
    - 失業対策係
  - 下水道課（南沢 大六）
    - 事業係
    - 維持係
    - 拡張担当
  - 建築課（須摩喜三郎）
    - 建築営繕係
    - 電気設備係

※印は兼務

市長（渡辺万太郎）



安全な陸橋を渡ろう

3カ所に新オーバーブリッジ

このほど、市内に横断歩道橋が新しく三ヵ所加わります。一番早くできたのは岩園小学校西で、こんど朝日ケ丘線道路をまたぐ橋をL字型につぎたして、通学のよい子たちの安全を守ることにしたものです（上写真）

次にできたのは、第二阪神国道の県立芦屋高校グラウンドの南側で、これで二国のオーバーブリッジは計五ヵ所となりました。残る一ヵ所は、国道二号線（阪神国道）にはじめて設けられるもので、茶屋之町と業平町との間にかけるため現在工事中です。

両国道ともこのところ自動車の混雑が激しくなってきていますしこれらの陸橋の完成と同時に、路面にあった横断歩道は廃止されますので、歩行者のかたは、必ず安全なオーバーブリッジをお渡りください。

安全確保など五条件を付し
県の埋立案に同意

芦屋市議会

芦屋海浜の埋立計画について、県から市議会に諮問が出されていましたが、さる十一月十一日に開かれた第八回臨時市議会で、防災上の安全確保など五つの意見をつけて県の計画案に同意することが可決され、翌十二日、県に答申書を提出しました。これにより、あとは県知事が国の認可を受けますと、いよいよ来年度から埋立て工事が始まることになります。

芦屋海浜の埋立て工事は、近畿圏整備計画と大阪湾港湾計画にもとづき、県が主体となって着手されます。それに先立って、県は八月十五日づけの書類で、三カ月の諮問期間をおき市議会に対し意見を求めてきました。そこで八月二十一日に開かれた第六回臨時市議会で諮問事項をとりあげ、海浜開発調査特別委員会に付託、同特別委員会で審議されることになりました。

県の計画案については九月号の紙面でご説明しましたが、概略をいいますと、第一期工事として芦屋川口の松浜町から江尻川口の南宮町にいたる海岸線の沖合いに総面積約百十五万八千八百平方㍍を埋立て、住宅街を中心に学校（三）下水処理場、焼却場、公園などが設けられるというものです。

この計画案を審議する特別委員会および委員協議会は第七回定例第八回臨時市議会の開会中七回にわたって開かれ、また委員協議会に県の担当者を招いて説明を聞き、質疑応答を繰り返すなど、慎重な調査、審議が続けられました。その結果、特別委員会は次の五つの意見をつけて県の計画案に同意することを決定し、今回の臨時市議会でこのむね答申することが可決され、十一月十二日に答申書を提出したわけです。

五つの意見は、①防災上の安全確保について＝造成地は、とくに住宅用地となるので、住民の人命尊重の立場から防波護岸の構造、高さおよび埋立地の地盤高を十分配慮すること ②工期について＝埋立造成地内に下水道終末処理場用地を予定しているのをはじめ、市の都市計画関連事業を進めるのに必要なものが多いので、とくに予定の工期を厳守すること ③公共用地の確保について＝造成地の都市施設、環境の整備ならびに既成市街地の都市整備をはかるための用地を確保すること ④市財政圧迫の排除について＝住宅地造成によって急増する関連公共事業のために市財政を圧迫し、既成市街地および将来の都市経営に悪影響を与えないよう特別の配慮をすること ⑤事業計画策定については芦屋市の意向を尊重し、市と十分協議して事業を実施すること。

これで国の認可がおりますと、県は来年度から埋立工事に着手し宮川以西の第一工区は昭和四十八年三月末、宮川以東の第二工区は四十九年三月末完成の予定で埋立事業が進められます。

年末年始の休庁
ご用はなるべく28日までに

市役所をはじめ市の機関はいずれも十二月二十八日をもってご用納めとし、一月四日がご用始めです。ただし、次の部課は、年末も窓口執務または作業を行ないます。

○…市民課、保険年金課は三十日（午前八時三十分から午後四時四十五分まで）

○…水道部は二十九日から三十一日までの毎日（いずれも午前八時三十分から午後四時四十五分まで）

○…衛生部のごみ集め、くみ取りは三十一日の正午まで作業し、新年はごみ五日、し尿六日から作業を始めます。

火葬場の使用許可については、市役所の日宿直員が取り扱います。

○…芦屋病院は二十九日から一月三日まで休診します。急患はこの限りではありません。

先月の市内 交通事故

11月1日～30日

事故	121件
死者	1人
負傷者	78人

1月からの累計 事故 1,173件 死者 7人 負傷 809人

道路情報

【通行止め】岩園町57－65、48－54、2－3と1番地付近は12月30日まで。

【工事中】通行はできます…◇南宮町110－111番は来年2月28日まで舗装工事中◇大東町58－59番、30－36番と39－45番で来年2月28日まで舗装工事中◇茶屋之町1番地付近で年内いっぱい、国道二号線をまたぐ横断陸橋の新設工事。

風声

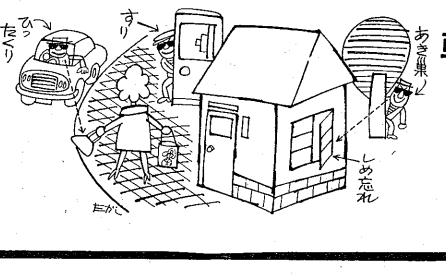
十二ヵ月前には工事中だった公光橋に自動車がゆきかい、芦屋郵便局の旧局舎はこわされてまもなくそこに新道が通る▼遅々としているようでも三百三十余日を経ると大きな変化がまちに見られ、できごともかずかずあった▼昨年まで見かけなかった男女交通指導員が通学児を守っている▼市民会館に三階ができ、同館はこの夏に皇太子ご夫妻をお迎えした▼阪神以南の町かどには「○番○号」という住居表示の新しい標札がついた▼芦屋病院の本館を二倍にする工事が始まった。市役所の分庁舎が完成、その中に福祉センターができた。消防署にハシゴ自動車が、衛生部に検診車が配備された▼市長選挙があった。三氏一団体に市民文化賞が贈られた▼高層建築ラッシュに対応、全国に例の少ない高度地区指定を申請しそのうちにも指定されるはず▼十年ごしの海浜埋立構想がついにみのり、来年から県の事業として着工されることにきまった▼並べたてたが、市政のテンポが少しずつ早まり、少しずつひびきが大きくなってきたのを感じる▼市長は「二十一世紀をひらく新芦屋の建設」という▼市民会館大ホール、新貯水池（第二奥池）の建設……国鉄芦屋駅の改築、そして埋め立て▼内外ともに来年は一段と変化がありそうだ。

歳末 お忙しいでしょう

こんな時期に もしものことが あればたいへん

×交通事故 ×犯罪 ×火事

—家族みんなで気をつけましょう—



危険がいっぱい 年末年始、ついうっかりしがちな季節です。

朝までつけてください 門灯

●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○

「外を明るく、屋内をくらく」が防犯の秘けつです。

門灯があるのに、つけないお宅はプロがねらってますよ。

国鉄芦屋駅

スマートな橋上駅に 改築実現へ事務手続中

市民待望の国鉄芦屋駅改築に明るい見通しがつきました。

これは、十一月はじめ国鉄当局から、市長あてに「国鉄芦屋駅の改築をするのに、総工費一億九千万円を予定していますが、このうち、芦屋市が希望した南北通り抜け道路の拡幅などの工事費五千九百万円を引受けるなら、現駅舎を改築して、三階建ての橋上駅を建設しましょう」という申し入れがありました。

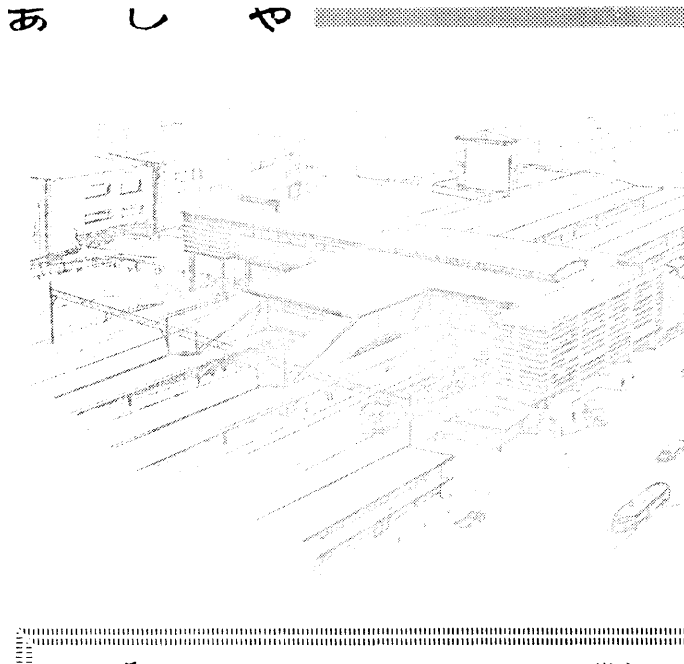
現在の国鉄芦屋駅舎は、大正二年八月に完成された木造建築で、その後、小規模な改造、修繕で今日にいたっています。市としては市民の強い要望、一日の乗降客四万人、阪神間ただひとつの快速電車停車駅、そして、国際文化住宅都市の玄関口などの理由から、早くから駅舎の改築を強く望んでいたところで、昨年六月に国鉄当局および運輸省に、駅舎改築の要望書を出すなどした積極的な運動が実をむすんだものです。

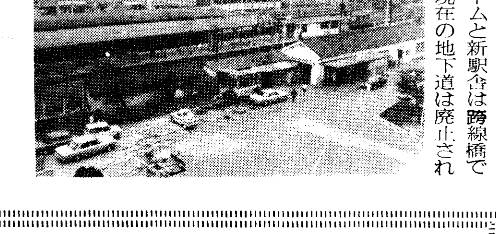
十一月十一日の市議会の全体協議会にはかって了承を得、つづいて十五日の本会議で、国鉄芦屋駅改築に伴う市負担金五千九百万円の追加補正予算の可決を見ましたので、さっそく自治省の許可を得て一日も早く実現しようと、ただいま事務手続中です。

国鉄当局の計画によれば、新しい駅舎は、現駅舎を取りこわし、線東より約五十五㍍のところに、線路とプラットホームをまたぐ鉄筋コンクリート三階建、延面積千五百四十平方㍍の橋上駅とし、上り下り各ホームと新駅舎は跨線橋で結ばれ、現在の地下道は廃止されるようです。

これまで、南北の通りぬけはできませんでしたが、幅六㍍の南北通路が設けられ完成後は市民は自由に通りぬけができるようになります。

図の国鉄芦屋駅完成予想図のとおり、出札室や待合室なども線路の上にある形で、山陽本線須磨駅などと同じスタイルになるもようです。市では、永年の懸案であった国鉄芦屋駅の改築を機会に、同周辺のまちなみを、国際文化住宅都市の玄関先にはじない明るい近代的なものにするよう考えていく方針です。





下は現在の国鉄芦屋駅、左は完成予想図

新民生児童委員を委嘱

三年間地区のお世話をいただいた民生・児童委員さんの任期が十一月末で終わったのにともない、次のみなさんが十二月一日づけで厚生大臣から委嘱され新しく民生・児童委員になられました。委員さんは向う三年間各地区を担当されますが、住居表示で打出町と平田北町がふえましたので、全部で四十六人となっています。（住所＝町名が担当区域、氏名、電話番号＝③以外はいずれも2局）

六麓荘町92	板東勝	二六八一
岩園町333	石田原靖子	五一五三
朝日ケ丘町287	藤井智恵子	五三七三
東山町196	日塔久一郎	③一五八五
山手町17－13	西垣えつ子	六二七二
奥山1	酒井正	六〇四九
東芦屋町107	山村恒一	三三一〇
西山町34	北野久雄	
山芦屋町98	藤原亘	二三六七
三条町156	小阪清兵衛	六四五五
親王塚町35	小峯シマ子	一八三九
翠ケ丘町26－21	古川英子	六六八一
大原町138	松井愛子	四六八二
船戸町78	図師ちよ	五五四一
松ノ内町63	小西愛子	一三五五
西芦屋町28	鎌倉多喜代	三一五七
月若町48	北村太美	六一一二
三条南町78－1	朝田耕太郎	二二〇七
春日町58	西田きくえ	四九八七
楠町3	飯島十郎	五〇三六
上宮川町82	西田正二	〇二〇二
茶屋之町63－2	増田稲三郎	五〇五二
大桝町50－1	久津那恵	三九七八
業平町23	野田清一郎	八一六二
前田町27	奥津弥生	四八一八
清水町44	田中松枝	〇二五五
小槌町20	瓜生近弥	三三六八
宮塚町66－2	北口百々代	五四二三
公光町29－8	小寺好吉	〇一六六
津知町50－1	永井豊三郎	〇六九〇
大東町16－6	鳥原重夫	七〇七一
南宮町16－1	原田タケ	九六九二
打出町7－14	松本正治	六〇九九
若宮町8－12	竹内久之	八五八五
呉川町4－22	楠瀬千代子	五三五二
宮川町9－21	神戸幸一	③一七一八
川西町26－1	石田孝雄	九二二一
精道町4－5	杉田文栄	五六五四
平田町3－11	戸来悦子	九四九〇
平田北町3－17	筒井玲子	一六一八
伊勢町2－9	井間晧之	三五七九
浜芦屋町7－10	山村久右衛門	二七一三
竹園町6－18	高橋泰二	一八六一
松浜町1－1	乾武一	二七六一
浜町7－16	細谷光子	三五一三
西蔵町7－24	臼井君子	八四九〇

本紙を点訳し盲人へ

二周年を迎えた「点字友の会」

"広報あしや"の点訳をご奉仕してくださっている「芦屋点字友の会」が、誕生してから三年目を迎えました。

同会は、一昨年の十二月、十三人の有志で点訳奉仕をすることが決められ、点訳実技講習会を開くことからスタートしました。その後、大野加久二先生が点訳を指導してくださることになり、月二回の講習会参加者もふえ、昨年四月に参加者で「芦屋点字友の会」が結成されました。

会のおもな事業である広報あしやの点訳は、現在二十号を数えています。これは毎月の広報紙の中から盲人の方に必要な記事を点訳したもので、三部ずつ作成して市内の盲人に回覧しています。そのほか、一般図書や楽譜の点訳も多数あります。

十三人で発足した会は、いまは三十人にふえ、先生方の熱心なご指導と会員の努力により着実な実績を収めており、今後も活発な奉仕活動が期待されます。

図書館ではきょうも活動が続けられています

対談 人それぞれ

芦屋らしい埋立地に

兵庫県知事…金井元彦氏

岡本知明（ちあき）さん…主婦

岡本　兵庫県の中の芦屋、地図を眺めながらずいぶん小さなまちだと改めて思いました。

知事　市域は小さくても日本一の住宅地の芦屋もあれば、北の方にはほとんどむかしのままのいなかも残っているといったふうに、兵庫県というのはバラエティに富んだところですよ。

岡本　わたくし、芦屋の海に一番近いところに住んでおります。以前は海岸もよかったのでしょうが……。

知事　ええ、わたしもむかし行ったことがあります。白い砂浜がありましてね。でも貝ガラや石の多い海岸で、よく足を切ったもんです。そう…、四十年も前になりますか…。

岡本　まだ、わたくしの生まれていないころ…（笑い）。最近では海の色も変わってしまいましたし、磯の香がしなくなりました。

知事　海をきれいにしなければいけません。いま、大阪府といっしょに大阪湾をきれいにする計画を進めているんですが、海にしろ山にしろ、もうこれ以上に汚したくないものです。

岡本　山にも海にも近い阪神間に住んでいることは幸せだと思います。でも、知事さんはこの阪神間をどうお考えなんでしょうか。「県政は西を向いている」なんていうことも耳にするのですが…。

知事　兵庫県の西の方はいまつくりつつある地域、東の方は再開発を急いでいる地域といえます。実は、再開発事業の方がうんとお金もかかるのですけど、新しくつくれるのとは逆に、目立ちにくいのですね。また、海で残された便利な場所といえば阪神間の大阪湾しかありませんから、これも生かさねばなりますまい。

岡本　芦屋の海岸は、もうすぐ県が埋め立てをなさるそうですね。住宅がなくて困っておられる方がおおぜいいらっしゃいますが、実際に住宅難緩和に役立つのでしょうか。

知事　百十五万平方㍍ほどを造成する計画ですから、緩和されるでしょうね。住宅地は、大衆向きの立体的な住宅もあればいいと思うし、いろんな種類を用意したいと思いますが、とにかく土地からつくるわけですので理想的な住宅地にして、芦屋のよさを持ち続けさせたいものです。

岡本　緑も多くて、ゆったりした新市街であってほしいと思います。し尿とかごみの処理も、芦屋に限らず大きな問題なんですけれど…。

知事　埋立地には、それらの処理場を最初から計画にいれています。

岡本　とかく、こうした施設はよく反対されるんですが、疑問な点を解明して完全な施設をつくらせる、お金をかけさせる姿勢であってほしいと思いますよ。

岡本　県が、西宮に救急病院をつくってくださると聞いてとても喜んでいます。これからも、市の力ではできない施設を次々にお願いしたいものですが…。

知事　ある程度、広い範囲にわたるものは、県がやるか、市の連合で実現したいと思っています。

岡本　不幸な子供が生まれないための施策は成果をあげておられますが、半面、肉体的条件はそろっているのに住の問題で子供を産めない人もたくさんおられると思います。また、子供ができても保育所が少ないために働きに出られない人があったりして、人ごとと思えないことが多うございます。

知事　すべてがむずかしい問題といえますけれども、やはり「住」の問題が一番の難物で、これは国が根本的に取り組まねばだめですね。話しはちがいますが、幼い子供さんの世話はなるべく親がみてほしいと思うのです。そのことを含め、わたしは、生活のあり方についてさらに合理的というか、バランスのとれたやり方を考えてほしい気がするんですよ。たとえば、教育費を安くといいながら、別勉強などに高いお金を使われる。主婦の時間的余裕もそれが過保護の原因になっているようならば、子供こそ迷惑です…（笑い）

岡本　主婦を、だれが、教育するかですね。わたくしたちは、みこしをあげにくいし、順序だててやることもむずかしい…。やはり主婦は賢い買物をすることから始めるのが、糸口でしょうか。生活科学センターにもまいりましたが、知れば知るほど、食品に神経質にならざるを得なくなって…。

知事　生活科学センターは「原則的な常識」をマスターしていただこうと設けました。婦人学級にしても、ただ教わるというんじゃなしに、話し合いながら自分の考えをまとめていく共同学習をおすすめしたいですね。

岡本　わたくしたち、よほどしっかりしなければ…。

知事　これまで、芦屋の環境を守るために市民がやってこられた実績は、全国的にみても珍しいものですよ。さらに内容も豊かでレベルの高いものにしていくためには、今後、芦屋のお子さんを、健康で、人間的にも立派な人に育てていくことがだいじでしょう。また、わたしはボランティア活動が非常に世の中を明るくしてくれると思います。芦屋のみなさん、とくにご婦人に、そのお手本を示していただきたいと願っているんです。

岡本さん（左）と金井知事（右）＝県庁知事応接室で

本欄も最終回。お忙しい金井知事さんにとくにお願いして県庁知事応接室で大東町にお住まいの岡本さんと対談していただきました。

善意銀行

十月二十一日から十一月二十日までの取り扱い分。敬称略。

預託【技術口座】整髪、毛呂純子▽小中学校の自転車安全点検、兵庫県自転車軽自動車商業協同組合芦屋支部【物品口座】市内の方に衣類6点、斎田佳子▽同衣類23点、是川フジ▽同衣類9点、海輪律子▽同衣類28点、藤田昌子▽福祉センターに座ぶとん10枚、三田谷治療教育院▽市の方にふとん5点、野村万里▽社会福祉協議会に木炭19俵、精道幼稚園【金銭口座】老人ホームのために五百円、林垣よしえ▽社会福祉のために一万千五百円▽同二千百五十七円、茶屋之町むつみ会▽同三万三千五百円、市立芦屋高校生徒会▽児童福祉のために千円、一主婦▽学校栄養給食関係費の補助金として二万円、財団法人感謝会

払い出し【技術口座】国際海浜クラブ研修懇談会、精道幼稚園同園会に奇術を▽和風園に理髪奉仕を【物品口座】芦屋保健所に衣類を【金銭口座】みどり学級にカメラ購入費を

共同募金にご協力ありがとう　十月の共同募金運動は、みなさんの暖いご協力で目標額を上まわる成果をあげることができました。ありがとうございました。

何かと必要なもののいるときです

たばこ・お歳暮・贈答品

年の瀬のお買い物は市内の商店で

暖かい冬を過ごすために

歳末 愛の運動　12月25日まで実施中

みんなで持ち寄ろう

持ち寄り品は12月13日まで、民生・児童委員さん宅または市社会福祉協議会事務局（市役所分庁舎）へ。

芦屋教育の大きな目標のひとつに、ひとりひとりを生かす教育という柱があります。これは子供をよく理解して、きめこまやかにそれぞれの個性、能力を伸ばそうというもので、とくにハンディをもつ子供については、愛情深くのぞむ態度をあきらかにしています。市教育委員会では、たとえ、ひとりの子供の問題であっても、子供をめぐるさまざまの条件を分析し、するどく原因追求を行なったうえで、適切な解決法を導き出し、心理学・生理学・医学・社会学などの各分野から広く科学的方法をあつめ、いろんな角度から問題解決に努める「教育相談」を行なっています。わが子をよい子に育てたい！とは、すべての親の願いです。今月は「教育相談」をテーマに、子供の学習と生活の断片をのぞいてみましょう。

個性能力を伸ばし ひとりひとりを生かす教育相談 広く科学的な方法で

ボク幼稚園ニ行カナイ

B郎君（五才）は、一年保育のかわいい幼稚園児。どうしたことか、六月からまったく幼稚園へ行かない。兄は小学校五年生で兄弟はふたりだけ、父は会社の課長で厳格、一本気の性格。母は甘く、子供の世話にかかりっきり。入園後一カ月ぐらいの時、友だちになにか笑われたことがきっかけで、給食を食べるのをいやがり、一週間はろくに食べず、その後、先生の指導で食べるようにはなったがこんどは製作、お遊びをするのをいやがり、手をあげると「耳が痛い」幼稚園へ行くと「疲れる」などといいだし、休むようになってしまって両親は大あわて。さっそく専門医に診てもらったが、耳もからだも異常がないとのこと。

おかあさんは、B郎君が一日も早く、幼稚園でみんなと行動できるように、教育相談を受けることにしました。

教育相談のカルテ

教育相談を担当する市教育研究所では、さっそくこの問題にとりくみました。

B郎君は、男、五才、普通出産、人工授乳、十六カ月で歩行、三才より発語、身体やや小柄、知能指数田中B式一一四で、家庭生活では、わがままいっぱい甘やかされている。自家用車があり、長時間歩いた経験がないなど。

幼稚園での行動をしらべてみると、たまたま本人が、いすを運ぶとき、隣りの子供とぶつかってころび、みんなに笑われたことが直接の原因で、製作、お遊びは「ボクハ子供ミタイナ、メンドウナコトハキライ」といって、いっしょに行動しない。また園外保育などで少し歩くと、すぐ「疲れた」をくり返すなどがわかりました。

教育研究所では、B郎君のカルテにこう書きいれました。

親の手もとを離れ、はじめての集団生活、不安と緊張の状態におかれているときに、この子にとって、たいへんはずかしい思いをしたことが直接の原因。その結果、集団生活での自信を失い、拒否的行動へ変わった。そしてみんなから非難され、同一行動をとるよう強制されるから「耳が痛い」「疲れる」といった病気を理由に困難な場面から逃げだそうとする"疾病への逃避"が行なわれたためだと。

早期治療こそたいせつ

治療については、この子の場合知能指数にも身体にも欠陥はありません。それなのに、なぜこのような行動をとるようになったのでしょう。

これは、B郎君の性格を作った親の養育態度に深い関係があります。家庭での生活があまり甘くてあたたか過ぎ、とっぷりとひたれるようなものだと、幼稚園での生活に必要以上の不安やおそれを持ちやすいのです。だから困難な立場や環境におかれたときの抵抗力が身についていないため、不適応現象をおこしたわけです。

おかあさんは教育研究所の先生と相談して、幼稚園の先生と密接な連絡をとりながら、まず過保護を改め、子供自身に自主的な生活を与え、成功感をもたせたり、趣味や興味に応じて、身体的な活動をさせ、自分が行なったという経験を重ねさせたり、子供の要求を満たしながら忍耐力を養ったりした結果、いまでは「ママ行ッテキマス」というB郎君の元気な声が毎朝この家の玄関で聞えるようになりました。

こんなタイプが問題

昭和二十七年度から、はじめた教育相談は、別表のように、開始当時は「学業不振」に対する相談が多かったのですが、最近はそれが少なくなり、情緒障害や自閉症がふえてきました。

学業不振の相談が減少してきたことは、学校教育が個性を生かし創造性開発の自主学習を重視してきたことに原因があり、また、情緒障害などがふえてきたことは、大ざっぱにいって、親の子供へのでき愛、過保護の傾向がふえてきたといえましょう。したがって神経質や情緒不安定となり、集団不適応となるのです。

教育相談年度別件数（43年度は10月末まで）

年度	昭27	42	43
学業不振	9	3	1
性格異常（凶暴）	3	5	4
進学指導	3	1	
学校ぎらい	3		1
精神遅滞	3	3	
言語障害	1		4
自閉症		6	9
集団不適応	5	12	6
情緒障害			4
聴言その他	2	2	1
計	29	32	30

集団生活の中で、みんなといっしょに行動のできない子供はよくいます。いくつかのタイプをあげてみますと、①自己中心の子供（うぬぼれ、つげ口、がんこ）②攻撃的な子供（あばれる、わるい言葉）③非社会的な子供（引っ込み思案、口をきかない）④逃避的な子供（仲間と遊べない、ぼんやりしている）⑤退行的な子供（だだをこねる、依頼心が強い）などですが、よく考えてみると、どの子も多少はもっています。問題はこのような傾向が極端に強く現われると、集団生活に適応できなくなり、みんなと行動をともにできなくなります。

そのような子供たちは、やがてずる休み、学校ぎらい、となんらかの行為を示しはじめます。それをいくつかのタイプにわけてみますと。

① 逃避型＝ひとりっ子、おばあさん子、過保護の子に多く見られるタイプで、学校に行っても授業に積極的に参加しようとしない。
② 反抗型＝親や学校に抵抗を示します。
③ 遊戯型＝遊ぶことの方がおもしろく周囲の目を盗んでは仲間と休みます。
④ 防衛型＝いじめっ子がいるとか宿題ができていなかったとかで休みます。
⑤ 強制型＝親が無理解でるす番や仕事を手伝わせるため休ませる。

などから、かわいがりすぎて、子供自身の社会への適応が不充分とか、先生がきらい、母親が帰宅どきにいない、先生にしかられる、親が学校や先生の悪口をいった…などこれまた数え上げればきりがありません。

子供でなく親が反省を

どうしてこうなったかをよく考えてみましょう。前にあげたどのタイプに属するのか、また原因はなにか、親自身が反省するとともに、やさしく子供にたずねてみましょう。過保護ではなかったろうか、子供の依頼心が強すぎはしないか、友だちがいないのでは…、原因を見つけるコツは、親が自分のワクの中で考えるのでなく子供の気持ちになってみることが大切です。

子供がすくすく育つことを願わない親はありません。しかし子供たちには、それぞれ個人差があります。親と先生が子供の生活のなかから、ひとりひとりの子供をしっかりつかみ、その子の可能性を見出し、それを広げ、深め、伸ばして行くのが人間づくりの教育で、たくましいからだ、豊かな心を育てることです。

市教育研究所は、個人のケースに応じた教育相談をいつでも行なっています。適切な診断、理解、指導、治療に努めていますから、ものをいわない内気な子供、反抗的乱暴な子供、勉強の進まない子供、学校ぎらいな子供など、問題をお持ちの方は、秘密はかたく守りますので、安心してご相談ください。教育研究所教育相談係は市分庁舎一階にあります。電話②二二一二内線三三六番。

校園短信

【市芦高】二学期末考査十二月十三日～十八日　各種講話会と球技大会十九日～二十三日

【精道中】期末考査六日～九日　生徒会役員選挙十八日　父兄懇談会二十三、二十四日

【精道小】期末懇談会低学年十七日　高学年十八日

【宮川小】展覧会七日～九日　期末懇談会低学年十六日　高学年十七日

【山手小】PTA研修発表会十二月六日　舞楽鑑賞会九日　母親教室（三十五周年記念講演会）十四日　学期末懇談会十八日十九日　校外児童集会集団下校二十一日　創立記念日（三十五周年）二十三日

【岩園小】創立三十五周年記念日二十三日

【精道幼】参観日、お母さま教室十四日　クリスマス会二十日　おもちつき、大そうじ二十三日

【宮川幼】参観日七日　学級懇談会十二日　誕生会十七日　おもちつき十八日　クリスマス会二十日　体重測定二十一日　大そうじ二十三日

【山手幼】個人懇談十一日～十六日　クリスマス会二十日　おもちつき、大そうじ二十三日

【岩園幼】個人懇談会上旬　期末懇談会中旬　おもちつき十八日　体位測定十四日　誕生会十六日　参観日十七日　クリスマス会二十一日

【小槌幼】役員会九日　個人懇談十日～十二日　誕生会十六日　参観日十七日　クリスマス会二十日　大そうじ二十三日

終業式　市芦高二十四日　中学二十五日　小学校二十五日　幼稚園二十四日

成人式 該当者に案内状を送付

昭和二十三年四月二日～二十四年四月一日に生まれ、芦屋市に住民登録のある人を対象に成人式を行ないます。該当する人には一月一日に案内状（年賀ハガキ）をお送りします。もし五日までに案内状が届かないときは公民館（業平町74　電話②五二三六）へご連絡ください。成人式は一月十五日午前十時から精道小学校講堂で行ないます。

社会教育団体の登録説明会

社会教育団体が、公民館などの施設を無料で利用するには、一年毎に教育委員会に登録しなければなりません。四十四年度の登録説明会を、十二月十一日（水）午後六時三十分から、公民館で開催しますので、関係団体の責任者は必ずご出席ください。

童話グループへお誘い

あわただしい毎日の社会からはなれ、純粋で夢のふくらむオトギの国へ毎月一回第二水曜日、午前十時から翠ケ丘集会所で催しています。講師は間崎ルリ子さん、会費は月百円です。入会ご希望の方は、藤野敏子（翠ケ丘町65翠ケ丘マンションB68号　電話②七八二八）か鈴木愛子（岩園町299のA　電話②六九二〇）まで。

図書館だより

人形劇とゲーム

楽しい冬休みがちかずきました。図書館では、よい子のみなさんのために頌栄女子短大のおねえさん方による「人形劇とゲーム」の会を開きます。お友だちを誘ってお出かけください。

▽とき　十二月二十六日（木）午後一時三十分から▽ところ　小槌幼稚園

点訳実技講習会

▽十二月六日（金）主として経験のある方を対象に、広報あしやの点訳奉仕を勉強、引き続き3周年記念座談会を開催▽十九日（木）初心者に点訳実技を指導。

いずれも午前十時～正午、図書館で。参加無料。指導は大野加久二先生。

年末年始 青少年保護育成運動は 3R運動を強く推進

芦屋市青少年問題協議会では、年末年始の青少年保護育成運動を十二月二十日から一月十五日まで、広く全市にくりひろげます。

これは、「青少年のあすへの夢を育てよう」とのスローガンのもとに、青少年を健全に育てるため、地域ぐるみの愛護活動と青少年の自主活動に重点を置き強力に推進しようとするものです。

この保護育成運動は、協議会が主唱し各関係機関や団体が実践します。

そのひとつの柱、愛護運動は、地域ぐるみで育成事業を活発化するとともに、交通安全、補導活動を強化しようとするものです。

これは、年末年始に行なわれるいろいろな催しもの、たとえば、サヨナラパーティ・クリスマスのつどい・新年会などを通じて、仲間づくりをして行こうと各地区の子供会、愛護班を中心に各青少年団体や育成補導委員、青少年グループなどが協力して楽しい仲間づくりを展開し、非行化を防ごうとするものです。

また、補導安全活動は警察署、少年補導所を中心にPTA、育成補導委員、交通安全協会、安全都市推進協議会などが協力し、対話を通じて"お年玉の使いみちを考えよう""危険な遊びをしない"などの啓発を進めます。

もう一本の柱である青少年の自主活動の推進は、機会あるごとに、青少年の誇りと責任の自覚について対話するとともに、清掃奉仕活動を実践します。

これらの運動と併行して、3R運動を大々的に展開します。

これは、①良書を読もう（READ）②日記をつけよう（WRITE）③健全なレクリエーションをしよう（RECREATION）の三項目を広く市民一般に呼びかけ、各家庭でも、子供たちに積極的に3R運動の実践を指導していただきます。

青少年がたくましく成長することは、市民の希望であり、その期待に応えて、プライドと責任を自覚して、未来に向って大きくはばたいてもらいたいもの。

その意味からも、年末年始のこの青少年保護育成運動を市民の熱意でぜひ成功させましょう。

3R運動　良書を読もう　日記をつけよう　健全なレクリエーションをしよう

健全レクリエーション

■働く若人年末のつどい
とき　12月11日（水）午後7時30分
ところ　市民会館

■サヨナラパーティ
とき　12月21日～22日　1泊2日
ところ　芦屋ユースホステル
会費　700円
申込　予納金300円を青少年センターへ

■小・中学生仲よしハイキング
とき　12月22日（日）午前9時
集合　山手幼稚園
行先　野外活動センター
会費　小学生20円　中学生40円

■もちつき会
とき　12月29日（日）午前10時
ところ　青少年センター

＝第8回臨時市議会＝ 埋立に同意

五千二百万円の補正予算も可決

第八回臨時市議会は、十一月十一日から十五日まで開かれました

▽第一日（十一月十一日）△建設常任委員長報告（了承）第58号議案「昭和四十二年度水道会計決算」を認定。海浜開発調査特別委員長報告（了承）公有水面埋立てに同意（芦屋海浜の埋立て）報告第10号「専決処分報告」（承認）精道小学校校舎増改築の工事請負契約第67号議案「職員の退職年金、退職一時金条例の一部改正」（総務委付託）恩給法の改正に伴う。陳情第3号「阪急打出翠ケ丘踏切の拡幅」（交通安全対策特別委付託）

▽第二日（十一月十五日）△総務常任委員長報告（了承）第67号議案を可決。第68号議案「昭和四十三年度一般会計補正予算」（可決）国鉄芦屋駅改築負担金など五千二百万円余の追加。

市民の黒板

市役所へのお問い合わせは
2局―2121番へ

固定資産税 第三期の納期

固定資産税第三期は十二月二十五日が納期限です。年末は銀行などが混みますから、早い目に市指定金融機関（市役所内神戸銀行）か、もよりの取り扱い銀行へお納めください。

打出徴収ボックスは十一月で閉鎖しました。かわって打出派出所西向いの関西信用金庫打出支店で市税、国保料などを取り扱っていますのでご利用ください。

◆国民健康保険料　国保料は三期分まで納期がすぎました。お忘れの分がありましたら市役所内の神戸銀行か市内の各銀行へお納めください。

◆霊園維持費　未納の方は、至急お納めください。納付書のない方は市霊園事務所または市役所会計室で再発行します。

国民年金保険料50円引上げ

国民年金の保険料が四十四年一月からそれぞれ五十円引き上げられます。これは被保険者の皆さん方が年金を受けられるその時々の生活水準に合った年金額にして、生活を保障するための措置で、新しい保険料は三十四才までは二百五十円、三十五才以上は三百円です。

人権法律相談

ことしは、国際連合総会で世界人権宣言が採択されて二十周年の国際人権年に当りますので、十二月一日から三十一日までの一カ月を特に人権月間と定めて、自由と人権思想を高めることになりました。世界人権デーであるこの十二月十日を記念して東京では盛大な記念行事が挙行され、全国各地で多彩な催しがくりひろげられます。本市においても、神戸地方法務局と芦屋地区人権擁護委員によって「人権法律相談所」を次のとおり開きます。人権を侵されてお悩みの方はお気軽にこの機会をどうぞご利用ください。

◇とき　十二月九日（月）午前十時から午後三時まで

◇ところ　市役所三階会議室

費用は無料、相談内容は秘密です。

道路、水路台帳調整の公共測量

市土木公園課では、道路台帳水路台帳調整のため次のとおり公共測量を行なっておりますので、市民のみなさまのご協力をお願いします。測量は市の職員が監督し専門の業者が行なっております。もし、お宅に伺いましたらよろしくご協力ください。市長発行の身分証明書を持っております。

【道路調査】◇期間　四十四年一月三十一日まで◇実施区域　東芦屋、三条、西山、山芦屋、山手の各町◇委託業者　サンコーコンサルタントKK

【水路調査】◇期間　四十四年二月二十八日まで◇実施水系　傍示川、津知川、大溝川（一部）◇実施区域　呉川、伊勢、竹園、松浜浜芦屋、宮川、宮塚、精道、茶屋大桝、公光、業平、上宮川、平田川西、前田、津知、清水、月若、西芦屋、三条南、西山、山芦屋、三条の各町◇委託業者　富士航測コンサルタントKK

なお、この調査についてのお問い合わせは市土木公園課へ。

母子福祉修学資金 就学支度資金貸付

市内在住の母子家庭の子、または父母のない子で、現在高校、高等専門学校・大学に就学中、あるいは来年四月にそれぞれの学校に入学しようと思われる方々のために市福祉事務所では来年一月二十日まで修学資金、就学支度資金の貸付申請を受けつけています。修学資金は高校月額千五百円～三千円高等専門学校千五百円～五千円、大学三千円～五千円。支度資金は高校一万円～一万五千円、大学一万五千円～二万五千円です。ご希望の方はなるべく早く手続きにお越しください。くわしいことは市福祉事務所へ。

工業統計調査

十二月三十一日現在で通産省が全国の製造事業所を対象に工業統計調査を行ないます。本市でも、県知事から任命された五人の調査員が調査に伺います。もし、お宅の工場にお伺いしましたら、よろしくご協力くださいますようお願い申しあげます。

映画とお話

芦屋市選挙管理委員会では検察審査会のことを知っていただくために、一月九日（木）午後一時半から市民会館で映画と交通事故にあったときの話し合いの会を開きます。入場は無料です。多数お越しください。なお、映画は当日午後七時から再上映します。

映画「伊豆の踊り子」ほか。話し合い「交通事故にあったらあなたは…」助言者、神戸検察審査会事務局長、田村三郎氏

検察審査員に松本格治さん

昭和四十三年度第四部の本市の検察審査員に松本格治さんが選ばれ、十一月から半年間、任務にあたられます。

にせの消防署員にご注意

最近、消防署員らしい言動で、消火器を売りつけたり、家の中へ入り込んだりする者が出ています。消防署員がお宅に伺うときは必ず制服で身分証明書、立入検査証をもっています。また、消火器を持って販売をすることは絶対にありません。今後、消火器の売りつけなど不審なことがありましたら消防署予防係（電②四六五〇）へご連絡ください。

なお、消火器等の購入についてご質問がありましたら、見本などもとりそろえて相談に応じます。

アルバイト募集

市税務課の事務補助女子アルバイトを募集しています。期間は来年一月から六月までです。ご希望の方は履歴書を持って、十二月二十日までに市人事課までお申し込みください。

市民ハイキング

今月は、奈良の昔をしのびながらの楽しいハイキングです。

◇とき　十二月八日（日）雨のとき十五日◇集合　午前七時三十分国鉄芦屋駅北側改札口前◇コース　芦屋―鶴橋（近鉄）―桜井―三輪明神―景行天皇陵―崇神天皇陵―石上神社―天理―鶴橋（解散）◇行程　十二キロ、一般向◇会費　おとな四百五十円　こども二百四十円（交通費）◇持ち物　昼食、水筒、雨具◇はきもの　運動ぐつか登山ぐつ◇地図　桜井五万分の一◇主催　市教委・芦屋登山会

水道管にも冬じたくを

寒くなると水道管が凍ったり破裂したりします。はだかの管はいまのうちに布ぎれやナワを巻いて冬の用意をしてください。もし、凍ったらぬるま湯で除々にあたためることです。熱湯をかけると管が破裂します。

休日の当番医師

▽十二月八日　高安医院（内外科）浜芦屋町②三二八三▽十五日　筋師医院（内科）岩園町③〇六二七▽二十二日　福岡医院（外科）津知町②二四五三▽二十九日　幸原医院（内科）南宮町②〇三三八▽一月一日　三島医院（内科）大原町②二九一五▽二日　柿沼医院（産婦人科）大桝町②二一三九▽三日　陌間医院（耳鼻科）茶屋之町②三六八八▽五日　有沢医院（眼科）公光町②二五〇五▽十二日　石割医院（小児科）松ノ内町②二一九三▽十五日　中村医院（眼科）精道町③〇四六八

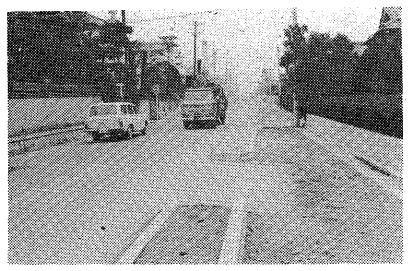
日直医師のお問い合わせは市役所②二一二一、保健所③〇七〇七消防署②四六五〇、医師会館②〇一六六へどうぞ。

下宮川橋を倍に拡幅 道路整備も市内各所で

この九月から宮川の呉川町と西蔵町の間にかかっている下宮川橋の拡幅工事をしています。現在の橋は車、歩道がいっしょで五㍍しかなく、バス道でもあり、交通量も多くなったので、およそ二倍に拡幅するもので、七・五㍍の車道とその両脇に一・五㍍の人道ができるのです。年内に完成させようと工事を急いでいます。

また、今月から昨年埋め立てた念仏川の舗装をはじめ、市内各所で道路舗装、補修工事にとりかかります。念仏川は道路を広くするために埋め立てたもので、一㍍から三㍍の歩道をつくり、一㍍の植樹帯を設け通行の安全をはかります。そのほか朝日ケ丘町、翠ケ丘町、親王塚町、打出町で舗装工事を、竹園町、伊勢町で全面補修工事を行ないます。

できるだけ市民の皆さまにご迷惑をおかけしないように工事を進めますが、一時通行止めになる個所がありますので、ご協力をお願い申しあげます。



各所で道路が広げられています

両企業の上半期決算

水道　赤い水解消に全力を注ぐ

本年度上半期は、昨年10月の阪神水道受水費40・8％の値上げ、赤い水解消事業の推進、さらに第4期拡張事業の本格的着工と課題が多く、きびしい予算編成となったにもかかわらず、約850万円の利益をあげました。しかし、これは水道料金の伸びでなく一般会計補助金、受託工事収入によるものです。費用面では、受水費の値上げが影響して、前年同期にくらべ約822万円増加しました。重点施策面では、第4期拡張事業は関係方面への手続き国庫補助金、起債申請等が進みつつあります。赤い水解消事業は約4,855㎜の管取替をおこないました。

昭和43年度上半期損益計算書

（昭和43年4月1日～昭和43年9月30日　単位円）

Ⅰ営業収益	81,543,811	Ⅲ営業外収益	16,855,699
Ⅱ営業費用	79,305,135	上半期総利益	19,094,375
営業利益	2,238,676	Ⅲ営業外費用	10,592,023
		上半期純利益	8,502,352

昭和43年度上半期貸借対照表

（昭和43年9月30日現在　単位円）

資産の部			
有形固定資産	617,614,955	災害企業債	3,082,671
投資有価証券	128,560	修繕引当金	37,000
現金・預金	26,145,499	未払金	2,742,993
未収金	4,864,969	預り金	13,779,834
貯蔵品	9,355,155	自己資本金	348,355,233
保管有価証券	700,000	企業債	260,564,334
合計	658,809,138	資本剰余金	42,704,032
資本および負債の部		繰越欠損金	△33,265,395
住宅公団固定負債	12,306,084	上半期純利益	8,502,352
		合計	658,809,138

病院　新築工事順調に進む

懸案でありました新築第2期工事も8月に着工し、来年9月完成を目標に順調に進んでおります。入院、外来患者は延べ61,762人に達し、前年同期に比して1,912人の増加で、収益は約734万円増加しました。費用については給与費、材料費などの増額が約1,118万円となり、差し引き約735万円の純損失となります。資本的支出としては、第2期工事費のほか、アトム清拭車、遠心器、自動製氷機などを購入し、診療面の充実およびサービスの向上につとめました。

昭和43年度上半期損益計算書

（昭和43年4月1日～昭和43年9月30日単位円）

Ⅰ営業収益	78,866,325	Ⅲ営業外収益	27,643,608
Ⅱ営業費用	107,288,770	上半期総損失	△778,837
営業損失	△28,422,445	Ⅲ営業外費用	6,580,195
		上半期純損失	△7,359,032

昭和43年度上半期貸借対照表

（昭和43年9月30日現在　単位円）

資産の部		負債資本の部	
固定資産	259,118,725	未払金	16,958,748
投資	232,800	他の流動負債	1,036,691
現金預金	10,434,584	自己資本金	138,837,307
未収金	10,789,518	借入資本金	137,241,650
有価証券	540,000	資本剰余金	1,101,000
貯蔵品	4,891,441	繰越利益剰余金	△1,809,296
		上半期純損失	△7,359,032
合計	286,007,068	合計	286,007,068

官公署メモ

保健所から

十二月の育児教室

▽十日　生後七―十ヵ月の赤ちゃんの健康法と離乳中後期食▽十七日　生後四―六ヵ月の赤ちゃんの育児法と離乳初期食それぞれ保健婦・栄養士が指導。時間はいずれも午後一時半―三時半。会場は芦屋保健所。

電報電話局から

電話番号が変わります

四十四年一月下旬新局（第二芦屋局）開局に伴い、芦屋局の市内局番が二ケタに変わります。現在の②局は㉒局に、③局は㉓局に、また奥山地域は㊳、局に、代表あるいは大代表は㉛局にそれぞれ変わります。

転居のときは

最近、市内の移動が多いため電報配達が困難になっています。電報を早くお届けするために、転入、転出、市内転居されるときは必ず電報電話局（②四一四二＝無料）へお知らせください。

郵便局から

年賀状は22日小包は15日までに

年賀状は十二月二十二日までに、小包や各種印刷物、カレンダーの類は十二月十五日までにお出しください。あて名は番地、肩書まではっきりと郵便番号は相手方のもこちらのも忘れずに、また、郵便番号を書いても都道府県名、区郡市名を省略しないでください。小包の包装はしっかりと。

◇アルバイト学生募集◇郵便配達の手助けをしてもらえる男子高校生、大学生を募集しています。くわしくは芦屋郵便局へ。

税務署から

青色申告の決算説明会

四十三年分の決算期が近づいてきました。そこで、青色申告をなさっている皆さまに青色申告の決算についての説明会を次のとおり開きます。当日「青色の決算書類」「源泉所得税」「法定調書」「市町村関係書類」等諸用紙をお渡ししますのでぜひご出席ください。

◇とき　十二月十三日（金）午後一時半からと十二月十八日（水）午前九時半から◇ところ　いずれも芦屋市民会館◇説明事項　①決算のしかた②決算諸表の作成③青色専従者給与の改正点④青色申告の特典計算⑤源泉徴収、年末調整のしかた⑥法定調書⑦その他質疑応答◇持ち物　案内状、筆記具

年末調整

十二月は給与所得者の年末調整の月です。昭和四十三年度は、次のような改正がありましたのでお知らせします。①通勤手当の非課税限度額引上げに伴う調整②障害者控除の対象者拡大と特別障害者の創設③生命保険料控除の対象保険拡大④所得税法改正による税額表の適用区分改正⑤各種控除額の引上げ　以上、くわしくは税務署へ。

トピックス　川西商店街チーム県大会で優勝

十一月十九日、二十日の二日間にわたって、甲子園球場では、県商連合会、毎日新聞社の主催で、第三回県商店街・市場野球大会が行なわれました。参加百二十四チームの中から勝抜いてきた新進、古豪を相手に、わが芦屋代表、川西商店街チームが、社チームを五対〇と敗って優勝を飾り、毎日新聞社旗、知事杯、県商連会長杯を獲得しました。

燃えないゴミの収集予定

オルゴールをならしています

町名	12月	1月
宮川	17	5・20
精道	17	5・20
若宮	17	5・20
小槌	18	6・21
宮塚	18	6・21
茶屋	19	7・22
大桝	19	7・22
公光	19	7・22
川西	5・20	8・23
津知	5・20	8・23
平田	6・23	9・24
平田北	6・23	9・24
春日	6・23	9・24
浜	11・26	14・28
西蔵	11・26	14・28
浜芦屋	12・27	15・29
松浜	12・27	15・29
呉川	13・29	16・30
竹園	13・29	16・30
伊勢	18	6・18
大東	28	11・25
南宮	16・30	17・31
川鉄アパート	16・30	17・31
打出	16・30	17・31
西山	9・25	10・27
山芦屋	10・24	13・28
月若	9・26	10・27
三条南	7・21	11・25
西芦屋	10・26	13・28
山手	11・27	14・29
東芦屋	12・30	15・30
東山	12・30	15・30
松ノ内	13・29	16・31
船戸	13・29	16・31
大原	10・25	13・27
清水	17	5・20
前田	18	6・18
親王塚	17	5・20
翠ケ丘	5・19	7・21
岩園	6・20	8・22
上宮川	7・23	9・23
業平	7・23	9・23
楠	14・23	9・23
朝日ケ丘	9・24	10・24
六麓荘	9・24	10・24
三条	16・31	17

衛生部のごみ、し尿の収集処理は三十一日まで（一月のごみ収集は六日から、し尿収集は五日から始めます）。